

【世界銀行東京事務所 エニュース 664号】クリスタリナ・ゲオルギエヴァ最高経営責任者（CEO）が国際通貨基金（IMF）の専務理事に任命、他

世界銀行東京事務所 エニュース 第664号 2019年9月27日 発行 <http://bit.ly/tL300Q>

<目次>

- (1) クリスタリナ・ゲオルギエヴァ最高経営責任者（CEO）が国際通貨基金（IMF）の専務理事に任命
- (2) 民間セクターは西アフリカとサヘル地域の強力なパートナー
- (3) 世界銀行が新報告書を発表：農業イノベーションとテクノロジーが途上国の貧困削減の鍵に
- (4) 世界銀行グループはグローバルフェスタJAPAN2019に参加します
- (5) セミナーのお知らせ
- (6) 主なニュース

- (1) クリスタリナ・ゲオルギエヴァ最高経営責任者（CEO）が国際通貨基金（IMF）の専務理事に任命

9月25日、デイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁は声明を発表し、グループを代表してクリスタリナ・ゲオルギエヴァ世界銀行最高経営責任者（CEO）が国際通貨基金（IMF）の専務理事に任命されたことを祝福するとともに、ゲオルギエヴァCEOの世界銀行グループでの脆弱国の支援に向けたリーダーシップや、女性のエンパワーメントに対するコミットメント、気候変動の影響への対応などの功績を称えました。

ステートメント：<http://wrlld.bg/Nut530pCeZN>（英語）

- (2) 民間セクターは西アフリカとサヘル地域の強力なパートナー

活気ある民間セクターは雇用創出の強力な原動力であり、イノベーションと貧困削減を加速し、持続可能な経済成長を支える力を持っています。国際開発協会（IDA）は、最貧国が経済を変革し、生産性の高い仕事を創出できるように、基本的インフラへの投資、貸付・融資へのアクセス、労働者の技能構築、個人と企業による市場アクセスの拡大を最前線で支援しています。西尾昭彦 開発金融総局担当副総裁のブログを日本語でご覧ください。

ブログ：<http://wrlld.bg/F21c30pCf47>

- (3) 世界銀行が新報告書を発表：農業イノベーションとテクノロジーが途上国の貧困削減の鍵に

世界銀行は9月16日に発表した新報告書の中で、途上国が貧困を撲滅し、高まる食糧需要に対応して気候変動の悪影響に対処するためには、農業分野のイノベーションと農民によるテクノロジー活用を飛躍的に拡大する必要があると指摘しました。報告書はさらに、世界では極度の貧困状態にある人の80%近くが農村部に暮らしており、その大部分が生計を農業に依存しているため、貧困削減に向けた努力は農業生産性の向上に重点を置く必要があるとしています。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/Fdf830pCf5A>

- (4) 世界銀行グループはグローバルフェスタJAPAN2019に参加します

世界銀行グループは、10月6日の国際協力の日、10月17日の貧困撲滅のための国際デーに向けて、今年も東京・お台場で開催される「グローバルフェスタJAPAN2019」に参加します。

世界銀行グループのブースでは、世界銀行、国際金融公社（IFC）、多数国間投資保証機関（MIGA）の活動を紹介します。また、スペシャルステージ（サブステージ）では、9月28日（土）午後12時30分から午後1時30分まで開催予定のトークセッション「国際機関で働こう」の第2部「国際金融機関（IFIs）で働こう」（午後1時～午後1時30分）に、世界銀行グループが登壇します。皆様のお越しをお待ちいたしております。

詳細：<http://wrlld.bg/GmRw30pzubx>

(5) セミナーのお知らせ

■「貿易競争力のためのサービス産業：国・地域別サービス貿易評価」

世界銀行モーニングセミナー（第47回）

日時：2019年10月1日（火）午前7時45分～午前8時45分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：2019年6月に世界銀行が発表した新報告書「貿易競争力のためのサービス産業：国・地域別サービス貿易評価」（Services for Trade Competitiveness: Country and Regional Assessments of Services Trade）の編著者の一人であるセバスチャン・サエス世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス主任エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご紹介し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/20w730pzukw>

■「急成長する企業：ファクト、フィクション、新興経済のための政策オプション」

世界銀行セミナー

日時：2019年10月4日（金）午後4時30分～午後6時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：2018年11月発表の報告書「急成長する企業：ファクト、フィクション、新興経済のための政策オプション」（High-Growth Firms: Facts, Fiction, and Policy Options for Emerging Economics）の共著者であるデニス・メドベージェフ世界銀行金融・競争力・イノベーショングローバルプラクティス 企業能力・イノベーション担当プラクティスマネージャーの来日の機会を捉え、同報告書の主なポイントをご紹介します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/izlm30pzulN>

(6) 主なニュース

■タジキスタン：農村部における水と衛生へのアクセスを改善

世界銀行は、ユニセフおよびタジキスタン教育科学省の協力のもと、農村部の給水と衛生の向上を目的とした5,800万ドルの支援を開始しました。このプロジェクトにより、タジキスタン農村部の40万人以上が清潔な飲料水にアクセスできるようになり、子どもを中心とした約10万人が、より良い衛生設備と衛生に関する指導の恩恵を受ける見込みです。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/ycBR30pBQbi>（英語）

■インドネシア：探査リスク削減による地熱エネルギーの拡張

9月26日、世界銀行理事会は、インドネシアの地熱資源開発の初期段階における探査リスクを軽減することで地熱エネルギーへの投資拡大を目的とする1億5,000万ドルの融資を承認しました。地熱は、クリーンで再生可能な電力を継続的に供給するエネルギー源であり、同国の温室効果ガス排出量の削減に重要な役割を果たすことが期待されています。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/bYei30pCdwS>（英語）

■サブサハラ・アフリカ地域の貧困削減率トップ10カ国

世界の最貧困層の半数以上がサブサハラ・アフリカ地域に居住しています。しかし、いくつかのアフリカの国々は近年貧困削減において目覚ましい成果を上げており、タンザニア、チャド、コンゴ共和国、ブルキナファソなどが同地域で最も貧困削減率を引き下げたトップ10に入っています。ブログをご覧ください。

ブログ： <http://wrlld.bg/2bdm30pCdwT>（英語）

■南アジア：インドネシアの教訓から子どもの発育阻害を阻止

子どもの発育阻害と衰弱は、個人・経済にとって莫大な損失になりますが、こういった健康上の緊急事態に対処するための公共政策と資金は、南アジアにおいては不十分です。世界銀行はインドネシア政府とのプログラムにおける成功事例に学ぶため、インドネシアを含む東南アジアと、ブータン、インド、ネパール、スリランカの政府関係者との議論、ならびに現地訪問を行い、知見を共有しました。

ブログ： <http://wrlld.bg/F4yz30pBQbk>（英語）

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>

世界銀行東京事務所 エニュース 第663号 2019年9月20日 発行 <http://bit.ly/tl300Q>

<目次>

- (1) より強靱なアフガニスタンを目指して
- (2) 都市型洪水対策に向け、環境配慮型ソリューションを統合
- (3) 農林中央金庫がサステナブル・ディベロップメント・ボンドを購入—食品ロスと食品廃棄問題解決に向けた取り組み—
- (4) 世界銀行グループはグローバルフェスタJAPAN2019に参加します
- (5) セミナーのお知らせ
- (6) 主なニュース

(1) より強靱なアフガニスタンを目指して

アフガニスタンでは1980年以降の自然災害の被災者数は900万人、死者数は2万人超にのぼっています。世界銀行とそのパートナーは、日本政府と防災グローバル・ファシリティの支援を得て、災害の根本原因の分析と地域社会の強靱性向上に関する研修を、80名以上のアフガニスタンの技術者と政策立案者に提供しました。ブログをご覧ください。

ブログ： <http://wrlid.bg/izOI30pzu8k>

(2) 都市型洪水対策に向け、環境配慮型ソリューションを統合

2019年7月12日、インドネシアの5都市の自治体代表者が対話型デザインスタジオに集合し、都市型洪水に対する強靱性を高めるための、自然を基盤として環境に配慮したソリューションを導入するための課題と機会を実際に体験して学びました。このワークショップは、インドネシア持続可能な都市化のためのマルチドナー信託基金（IDSUN）、防災グローバル・ファシリティ（GFDRR）、日本—世界銀行防災共同プログラムの協力のもと、インドネシアの都市型洪水対策の強靱性に関する技術支援プログラムの一環として実施されました。

特集： <http://wrlid.bg/xdcc30pzua2>

(3) 農林中央金庫がサステナブル・ディベロップメント・ボンドを購入—食品ロスと食品廃棄問題解決に向けた取り組み—

世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行：IBRD、ムーディーズ: Aaa、スタンダード&プアーズ: AAA）は、総額5億米ドルのサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行し、国内最大規模の金融機関である農林中央金庫が全額を購入しました。世界銀行の債券は、加盟国の持続可能な開発プロジェクトやプログラムを支えています。これには、中所得国における食料の生産から流通までの過程（サプライチェーン）での食品ロス問題の解決に向けた農業インフラの整備、市場アクセスや物流の改善、廃棄物管理等に対するIBRDの46億米ドルの融資も含まれています。

プレスリリース： <http://wrlid.bg/mC0M30pzv8E>

(4) 世界銀行グループはグローバルフェスタJAPAN2019に参加します

世界銀行グループは、10月6日の国際協力の日、10月17日の 貧困撲滅のための国際デー に向けて、今年も東京・お台場で開催される「グローバルフェスタJAPAN2019」に参加します。

世界銀行グループのブースでは、世界銀行、国際金融公社（IFC）、多数国間投資保証機関（MIGA）の活動を紹介します。また、スペシャルステージ（サブステージ）では、9月28日（土）午後12時30分から午後1時30分まで開催予定のトークセッション「国際機関で働こう」の第2部「国際金融機関（IFIs）で働こう」（午後1時～午後1時30分）に、世界銀行グループが登壇します。皆様のお越しをお待ちいたしております。

詳細：<http://wrlld.bg/GmRw30pzubx>

(5) セミナーのお知らせ

■世界銀行の水資源管理セクターにおける取り組み 世界銀行ランチタイムブリーフィング（第5回）

日時：2019年9月24日（火）午後12時15分～午後1時15分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：水は、健康維持、食糧育成、エネルギー創出、環境管理、雇用促進など、経済・社会開発において中核的な役割を果たしています。今回のランチタイムブリーフィングでは、様々なパートナーと協力して全ての人々が水の恩恵を享受できる世界の実現を目指し、途上国における水分野での最大の多国間資金提供者である世界銀行の取り組みをご紹介します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/VGuv30pwAOx>

■ライフライン：強靱なインフラ構築がもたらす機会 世界銀行東京防災ハブ主催 第22回防災セミナー

日時：2019年9月24日（火）午後3時～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本セミナーでは、自然災害に対するインフラの強靱性の強化に向けてこれまでの経験を共有するため、報告書「ライフライン」の主執筆者とライフラインとしてのインフラ計画・管理に携わる日本の官民の専門家による基調講演とパネルディスカッションを行います。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/sZNR30pst4i>

■サブサハラ・アフリカにおける技能向上のために：生産性、包摂性、適応性のための技能への投資 世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第24回

日時：2019年9月26日（木）午前7時45分～午前8時45分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：2019年6月発表の報告書「サブサハラ・アフリカにおける技能向上のために：生産性、包摂性、適応性のための技能への投資」（The Skills Balancing Act in Sub-Saharan Africa: Investing in Skills for Productivity, Inclusivity, and Adaptability）の共著者であるオマール・アリアス世界銀行教育グローバルプラクティス グローバルエンゲージメント・知識担当マネージャーが、同報告書の主なポイントをワシントンよりテレビ会議でご説明し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/tQ9V30pzufL>

■「国際金融公社（IFC）で働く」 IFCヤング・プロフェッショナル・プログラムセミナー

日時：2019年9月26日（木）午後7時～午後8時30分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：今回のキャリアセミナーでは、国際金融公社（IFC）ヤング・プロフェッショナル・プログラム（IFC YPP）をご紹介します。今年のIFC YPPの応募締切は10月1日（火）です。

IFC YPIは、発展途上国の民間セクターを支援する投資担当者としてキャリアをスタートさせる機会を提供する採用プログラムで、経営学（MBA）またはその他関連のある修士号取得に向けた最終学年に在籍する学生、または近年に取得した方を対象としています。キャリアセミナーへのご出席をご希望される方は、9月24日（火）までにお申込みください。詳細は下記リンクをご覧ください。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/kT0T30pzuhj>

■「貿易競争力のためのサービス産業：国・地域別サービス貿易評価」

世界銀行モーニングセミナー（第47回）

日時：2019年10月1日（火）午前7時45分～午前8時45分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：2019年6月に世界銀行が発表した新報告書「貿易競争力のためのサービス産業：国・地域別サービス貿易評価」（Services for Trade Competitiveness: Country and Regional Assessments of Services Trade）の編著者の一人であるセバスチャン・サエス世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス主任エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご紹介し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/20w730pzukw>

■「急成長する企業：ファクト、フィクション、新興経済のための政策オプション」

世界銀行セミナー

日時：2019年10月4日（金）午後4時30分～午後6時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：2018年11月発表の報告書「急成長する企業：ファクト、フィクション、新興経済のための政策オプション」（High-Growth Firms: Facts, Fiction, and Policy Options for Emerging Economics）の共著者であるデニス・メドベージェフ世界銀行金融・競争力・イノベーショングローバルプラクティス 企業能力・イノベーション担当プラクティスマネージャーの来日の機会を捉え、同報告書の主なポイントをご紹介します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/izlm30pzulN>

(6) 主なニュース

■農業における革新と技術が途上国の貧困削減の鍵

世界の最貧困層のおよそ80%は農村部に住み、そのほとんどの人々の生計は農業に依存しています。世界銀行が9月16日に発表した新報告書によると、途上国は、農業セクターにおける革新と農民によるテクノロジーの活用を促進することにより、貧困を削減し、食糧需要および気候変動がもたらす課題に対応する必要があるとしています。また報告書は、農業生産性の促進と制約の要因を検証し、実用的な政策アドバイスを提言しています。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/K0dV30pz0fj>（英語）

■ネパール：若者の雇用を支援

9月12日、世界銀行はネパールの若者を対象とした雇用サービス、および労働市場の成果の向上を目的とした1億2,000万ドルのプロジェクトを承認しました。これにより、公共資産の管理とサービス提供に年間最大3万5,000人、約350万日分の臨時雇用が創出されます。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/AUdV30pzso0>（英語）

■世界の子供の生存率向上にもかかわらず、地域別には格差が残る

予防可能な原因により、毎日1万5,000人の子どもと800人の女性が命を落としています。乳幼児および妊産婦の死亡率に関する報告書では、5歳未満児の死亡のほぼ半数が出生直後に発生することを踏まえ、質の高い出産前および出産時のケア、および出産後の手厚い母子ケアを幅広く提供することにより、多くの子どもと母体の死亡を防ぐことができるとしています。

ブログ： <http://wrlld.bg/eHHH30pzso8> (英語)

■ 障害を持つ子どもの学習参加を促進

「世界開発報告（WDR）2018：教育と学び」の主旨を汲んだ調査報告書「Every Learner Matters」では、教育システム、および障害を持つ子どもの多様なニーズに適切に対応するための学習成果を測定することの重要性について考察しています。ブログをご覧ください。

ブログ： <http://wrlld.bg/aSb330pz0fR> (英語)

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>

世界銀行東京事務所 エニューズ 第662号 2019年9月13日 発行 <http://bit.ly/tL300Q>

<目次>

- (1) 世界銀行ワシントンDC本部人事担当マネージャー募集中（締切：2019年9月20日（金）午前7時59分）
- (2) 世界銀行、Mtn-i誌による「第10回 アジア・パシフィック地域賞」で最優秀債券発行体に
- (3) セミナーのお知らせ
- (4) 主なニュース

- (1) 世界銀行ワシントンDC本部人事担当マネージャー募集中（締切：2019年9月20日（金）午前7時59分）

世界銀行では、人事管理チームのメンバーとして、キャリア開発およびスタッフやリーダーのモビリティをサポートするためのプログラムの設計、実行、継続的改善を指揮するマネージャーを募集しています。これまでの人事分野における経験を活かしたい方はぜひ積極的にご応募ください。応募締切は日本時間2019年9月20日（金）午前7時59分です。

詳細・応募：<http://wrlid.bg/Ubh430pwAMb>

- (2) 世界銀行、Mtn-i誌による「第10回 アジア・パシフィック地域賞」で最優秀債券発行体に

9月11日、世界銀行はMtn-i誌による「第10回 アジア・パシフィック地域賞」の債券業績部門で最優秀発行体（Issuer of the Year）に選ばれました。また、社会的責任投資部門においては、世界銀行グループの国際金融公社（IFC）とともに、編集者賞を獲得しました。世界銀行の発行するグリーンボンドとサステナブル・ディベロップメント・ボンド、および世界銀行が財務管理を務めるワクチン債を購入した第一生命は、同部門の最優秀賞を受賞しています。

Mtn-i誌第10回 アジア・パシフィック地域賞：<http://ow.ly/sTFu30pwzvE>

Mtn-i誌第10回 アジア・パシフィック地域賞受賞者リスト：<http://ow.ly/HexS30pwhoK>

- (3) セミナーのお知らせ

■サブサハラ・アフリカにおける技能向上のために：生産性、包摂性、適応性のための技能への投資
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第24回

日時：2019年9月17日（火）午前7時45分～午前8時45分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：2019年6月発表の報告書「サブサハラ・アフリカにおける技能向上のために：生産性、包摂性、適応性のための技能への投資」（The Skills Balancing Act in Sub-Saharan Africa : Investing in Skills for Productivity, Inclusivity, and Adaptability）の共著者であるオマール・アリアス世界銀行教育グローバルプラクティス グローバルエンゲージメント・知識担当マネージャーが、同報告書の主なポイントをワシントンよりテレビ会議でご説明し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み：<http://wrlid.bg/ardz30pwAwz>

■世界銀行の水資源管理セクターにおける取り組み
世界銀行ランチタイムブリーフィング（第5回）

日時：2019年9月24日（火）午後12時15分～午後1時15分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：水は、健康維持、食糧育成、エネルギー創出、環境管理、雇用促進など、経済・社会開発において中核的な役割を果たしています。今回のランチタイムブリーフィングでは、様々なパートナーと協力して全ての人々が水の恩恵を享受できる世界の実現を目指し、途上国における水分野での最大の多国間資金提供者である世界銀行の取り組みをご紹介します。

詳細・お申込み：<http://wrlid.bg/VGuv30pwAOx>

■ライフライン：強靱なインフラ構築をもたらす機会
世界銀行東京防災ハブ主催 第22回防災セミナー

日時：2019年9月24日（火）午後3時～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本セミナーでは、自然災害に対するインフラの強靱性の強化に向けてこれまでの経験を共有するため、報告書「ライフライン」の主執筆者とライフラインとしてのインフラ計画・管理に携わる日本の官民の専門家による基調講演とパネルディスカッションを行います。

詳細・お申込み：<http://wrlid.bg/sZNR30pst4i>

(4) 主なニュース

■ネパール：強靱なインフラ構築を促進

世界銀行は、ネパール政府、および代替エネルギー促進センター（AEPC）と共同で、ネパールにおける気候変動や災害に強い再生可能エネルギー分散型電力システムの強化に関するワークショップを9月10日から11日にかけてカトマンズで開催しました。ワークショップでは、強靱なインフラと災害リスク管理の構築を同国に促進することを目指し、ネパールと日本の専門家が知見を共有しました。

プレスリリース：<http://wrlid.bg/6deJ30pwASO>（英語）

■ベトナム：世界銀行とユニセフ、子どもの栄養不足問題に対処

ベトナムは人的資本における成果の改善に目覚ましい進歩を遂げましたが、栄養不足削減の課題は根強く残っています。世界銀行とユニセフはこの問題に取り組むために、同国政府との協力を再認識するとともに、栄養改善に関するプログラムへの適切かつ確かな資金の確保、栄養不足の根本的要因を決定するための多分野に渡る計画の構築、および客観的根拠（エビデンス）に基づく介入の拡大などの政策措置を推し進めています。

プレスリリース：<http://wrlid.bg/nxYD30pwATi>（英語）

■開発経済リサーチグループでリサーチエコノミスト募集中

世界銀行のリサーチ部門では、リサーチエコノミストを募集しています。募集分野は、自然資源／環境経済学、気候変動の経済学、ジェンダー平等をはじめ多岐にわたり、本年は例年より多くの候補者を募る予定です。下記ブログで募集に関する情報をご紹介します。締切は11月15日です。

ブログ：<http://wrlid.bg/26IT30pwAU5>（英語）

■教育におけるデジタルテクノロジーの役割

適切に優良なデータを利用すれば、適切な意思決定をもたらすことが可能になります。これは教育分野にも当てはまりますが、適切に実行されないと逆のことが起こる可能性があります。ブログでは、データ化された教育を促進するならば、各国は現在および将来のデータ駆動型教育が利益をもたらす、その過程におけるリスクの軽減と緩和を保証するための規則とガイドラインを策定する必要があると指摘しています。

ブログ：<http://wrlid.bg/l8aF30pwAUC>（英語）

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>

【世界銀行東京事務所 エニューズ 661号】カリブ地域における強靱な住宅を目指したインフォーマル・セクターに対する理解と関与、他

世界銀行東京事務所 エニューズ 第661号 2019年9月6日 発行 <http://bit.ly/tL300Q>

<目次>

- (1) カリブ地域における強靱な住宅を目指したインフォーマル・セクターに対する理解と関与
- (2) 統合都市洪水リスク管理：日本の経験から学ぶ
- (3) ブータンの文化遺産を守る
- (4) 世界銀行グループを装った前払金詐欺にご注意ください
- (5) セミナーのお知らせ
- (6) 主なニュース

- (1) カリブ地域における強靱な住宅を目指したインフォーマル・セクターに対する理解と関与

カリブ地域の多くの住人はまだ、2017年のハリケーン・シーズンで受けた、過去に例を見ない被害からの回復途上にあり、同地域の住民の60%以上が、基準を満たしていない家屋に住んでいると推定されています。過去の惨状から十分に回復するだけでなく、将来起こりうる地震や嵐に備え、カリブ海地域に必要な継続投資についてしっかりと検討することが重要です。ブログをご覧ください。

ブログ：<http://wrlld.bg/Jx6w30pu8wu>

- (2) 統合都市洪水リスク管理：日本の経験から学ぶ

都市洪水は、世界中の成長途上の都市に対し深刻な脅威を与えます。2019年4月に日本で開催された第二回分野別実務者研修会合（TDD）：統合都市洪水リスク管理（IUFRM）では、洪水リスクの軽減における日本の経験を研究しました。

防災グローバル・ファシリティ（GFDRR）の支援を受け、世界銀行の都市洪水コミュニティ・オブ・プラクティス（UFCOP）は都市洪水リスク管理に対する統合的なアプローチを推進し、知識の利用と応用、イノベーション、優れた取組、教訓の伝達を容易にすることを目指しています。ブログをご覧ください。

ブログ：<http://wrlld.bg/zfCo30pu8y3>

- (3) ブータンの文化遺産を守る

ブータンの文化遺産の保護は開発の指針となる哲学、国民総幸福量の4つの柱の一つとなっていますが、災害に対し脆弱です。昨年4月に行われたブータンの文化遺産の強靱性を向上させるためのワークショップでは、文化遺産に起こりうるリスク、災害対応、および災害復興を監視し、備えるためのさらなる指針を作成しました。ブログをご覧ください。

ブログ：<http://wrlld.bg/B6Gi30pfPzd>

- (4) 世界銀行グループを装った前払金詐欺にご注意ください

最近、世界銀行グループを騙った「前払金詐欺」が多発しています。世界銀行グループの名前を不正に利用したり、当グループの関係者を装った者による投資の勧誘や前払金詐欺といった詐欺的行為に十分ご注意ください。

プレスリリース：<http://wrlid.bg/QSZv30pu8zU>

(5) セミナーのお知らせ

■ライフライン：強靱なインフラ構築がもたらす機会
世界銀行東京防災ハブ主催 第22回防災セミナー

日時：2019年9月24日（火）午後3時～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本セミナーでは、自然災害に対するインフラの強靱性の強化に向けてこれまでの経験を共有するため、報告書「ライフライン」の主執筆者とライフラインとしてのインフラ計画・管理に携わる日本の官民の専門家による基調講演とパネルディスカッションを行います。

詳細・お申込み：<http://wrlid.bg/sZNR30pst4i>

(6) 主なニュース

■バングラデシュ：再生可能エネルギーの市場拡大

8月29日、世界銀行とバングラデシュ政府は、再生可能エネルギー発電容量を約310 MW追加導入するため、世界銀行の気候投資基金（CIF）や国際開発協会（IDA）からのクレジットを含む1億8,500万ドルの融資契約に署名しました。このプロジェクトによる大規模な太陽光発電所の設立および屋上や屋根を利用したソーラーシステムにより、クリーンで、高信頼性かつ手頃な価格の再生可能エネルギーの市場拡大を目指します。

プレスリリース：<http://wrlid.bg/fxqP30ptJK9>（英語）

■東カリブ諸国機構：公衆衛生システムの回復力を構築

世界銀行の理事会は8月29日、東カリブ諸国機構（OECS）の4つの加盟国（ドミニカ国、グレナダ、セントルシア、セントビンセント及びグレナディーン諸島）における公衆衛生上の緊急事態への対応力や、異常気象発生時の回復力を向上させるための国際開発協会（IDA）を通じた3,060万ドルの地域医療プロジェクトを承認しました。世界銀行は、極端な気象現象や感染症により同地域が被る多大な経済的負担の軽減を後押ししています。

プレスリリース：<http://wrlid.bg/FFYI30pu7bj>（英語）

■南アジアにおける交通安全への投資

南アジアの車やオートバイの数は、全世界の10%ですが、交通事故による死亡者は27%に上ります。世界銀行の最近の統計によると、同地域において交通事故死亡者数が24年間で半減すれば、1.2兆ドルの利益につながるとしています。世界銀行とパートナーは南アジアの各国政府と協力し、あらゆる角度から交通安全の課題に取り組んでいます。

ブログ：<http://wrlid.bg/Kpqq30ptJKg>（英語）

■イエメン：太陽光発電が何千人もの子供たちの未来を照らす

イエメンでは長年の紛争により国内の教育システムは更に荒廃し、多くの地域で電力へのアクセスがありません。世界銀行グループの国際開発協会（IDA）は国連プロジェクト・サービス機関（UNOPS）と共に、プロジェクトを通じて学校や病院、その他の主要な公共施設に太陽光発電システムを設置し、清潔な水や必要最低限の照明へのアクセスに貢献しています。

特集：<http://wrlid.bg/VVHy30pu7bO>（英語）

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>

世界銀行東京事務所 エニュース 第660号 2019年9月2日 発行 <http://bit.ly/tL300Q>

<目次>

- (1) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）関連ニュース・イベント
- (2) TSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟各行のグループ証券会社が共同でサステナブル・ディベロップメント・ボンドを販売
- (3) 世界銀行、2度目のブロックチェーン債券を発行
- (4) セミナーのお知らせ
- (5) 主なニュース

(1) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）関連ニュース・イベント

2019年8月28日～30日、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）が横浜で開催されました。

■ フィリップ・ル・ウェル IFC CEO、TICAD7で世界銀行グループを代表して開会挨拶

世界銀行は、日本政府、国連、国連開発計画、アフリカ連合委員会とともに、第7回アフリカ開発会議TICAD7の共催者です。フィリップ・ル・ウェル IFC CEOは、8月28日世界銀行グループを代表して開会挨拶を行いました。

スピーチ全文：<http://wrlld.bg/laAd30psr5s>（英語）

■ 世界銀行と日本、教育を通じアフリカの人的資本の構築を支援

世界銀行と日本政府は8月29日、横浜で開催中の第7回アフリカ開発会議（TICAD7）において人的資本プロジェクトの目標達成を目的とする、アフリカのための新イニシアチブを発表しました。当イニシアチブにより、グローバル教育政策ダッシュボードを通じた基礎教育の向上、および日本の産学界とアフリカの大学の協力関係の強化が期待され、アフリカ諸国の人材育成の取組みを促進します。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/Vh7L30prKy>

■ MIGA保証による民間投資で、アフリカの2,500万人超の家庭に電気

世界銀行グループの多数国間投資保証機関（MIGA）は、日本の投資家および日本貿易保険（NEXI）や国際協力銀行（JBIC）と協働して、アフリカ地域の生活向上支援に多額の投資を共同で行って来ました。MIGAが保証した過去6年間のアフリカでの案件により、2,540万人への電力アクセス、年間640万トンのCO2削減などの成果が期待されています。

本田桂子 MIGA長官CEOは「アフリカ開発会議（TICAD7）を契機に、日本企業にもぜひアフリカ投資をお考えいただきたい。MIGAもご支援したい。」と語っています。

MIGAプレスリリース：<http://wrlld.bg/Ob8i30pqbUd>

■ シエラレオネ：MIGAがトロピカルフルーツの生産支援へ

世界銀行グループの多数国間投資保証機関（MIGA）は、シエラレオネ南部でのパイナップルをはじめとする輸出向けトロピカルフルーツの生産と加工を行う施設の設計、建設及び運営に対し、3,600万ドルの保証を発行しました。MIGAは、今後最長10年間にわたり、伊藤忠商事の子会社であるドール・アジア・ホールディングスのシエラ・トロピカル社への投資について、収用及び契約の不履行のリスクを保証します。このパイナップル・プロジェクトは、同国の雇用を増やし、農村地域の所得を生み、富を創出するとともに、人々の生活を支えるほか、産業の発展にも総合的に貢献する可能性を秘めています。

MIGAプレスリリース：<http://wrlld.bg/EPJX30pgg8U>

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで） 会期中無休
場所：FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）富士フィルムフォトサロン 東京 スペース1 東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト） <http://fujifilmsquare.jp/>

内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。

詳細： <http://wrlld.bg/Zzd230p2Yuu>

(2) TSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟各行のグループ証券会社が共同でサステナブル・ディベロップメント・ボンドを販売

世界銀行（国際復興開発銀行、ムーディーズ：Aaa、スタンダード&プアーズ:AAA）及びTSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟地方銀行のグループ証券会社である、ちばぎん証券、第四証券、中銀証券、四国アライアンス証券、とうほう証券、北洋証券の6社は、共同で国内の個人投資家を対象とするサステナブル・ディベロップメント・ボンド（円建てステップダウン型期限前償還条項付日米2指数連動債）の発行・販売を行います。世界銀行が投資家の皆様からお預かりした資金は、開発途上国の持続的発展を目的とする融資案件に活用されます。

プレスリリース： <http://wrlld.bg/sXgW30psuwp>

(3) 世界銀行、2度目のブロックチェーン債券を発行

世界銀行（国際復興開発銀行、ムーディーズ：Aaa、スタンダード&プアーズ:AAA）は、取引実行から決済までを分散型台帳技術を使用して一元管理する初のブロックチェーン債券（豪州国内債 償還2020年8月）の追加発行を行い、新たに5,000万豪ドルを調達しました。これにより、本プラットフォームの精度をさらに高め、分散型台帳技術を活用したより速く、より効率的で、より安全な債券取引の実現を目指します。

プレスリリース： <http://wrlld.bg/7tsd30psqpu>

(4) セミナーのお知らせ

■日本・アフリカ産学連携フォーラム

日時：2019年9月3日（火）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、アフリカへのビジネス進出が注目される中、世界銀行が支援するアフリカ高等教育プロジェクトである応用科学・工学・技術スキル構築のためのパートナーシップ（Partnership for skills in Applied Sciences, Engineering and Technology：PASET）およびアフリカ・センターオブエクセレンス（Africa Centers of Excellence：ACE）に属する70以上のアフリカの大学の研究機関およびインキュベーター、イノベーションセンターとどのように協業し、アフリカ市場でのビジネスにつなげることができるかについてご紹介します。

詳細・お申込み： <http://wrlld.bg/Dvbs30pgSLv>

■「デジタル経済のためのビジネス環境の現状を計測する」

世界銀行ランチタイムブリーフィング（第4回）

日時：2019年9月5日（木）午後12時15分～午後1時15分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：2017年に世界銀行が立ち上げた、デジタルビジネス指標（Digital Business Indicators）チームのロン・チェン開発経済総局（DEC）グローバル指標グループ エコノミストの来日の機会を捉え、OECD諸国を含む21か国をパイロット国とした「デジタルビジネス指標」策定作業への取り組みについてご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み：<http://wrlid.bg/9jCr30prTc>

■「ライフライン：強靱なインフラ構築がもたらす機会」

世界銀行東京防災ハブ主催 第22回防災セミナー

日時：2019年9月24日（火）午後3時～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本セミナーでは、自然災害に対するインフラの強靱性の強化に向けてこれまでの経験を共有するため、報告書「ライフライン」の主執筆者とライフラインとしてのインフラ計画・管理に携わる日本の官民の専門家による基調講演とパネルディスカッションを行います。

詳細・お申込み：<http://wrlid.bg/sZNR30pst4i>

(5) 主なニュース

■世界銀行と環境省、二国間クレジット制度を通じた協力を発表

8月26日、世界銀行と日本の環境省は、世界銀行のさまざまなイニシアチブやプログラムを通して気候変動市場とカーボンプライシングの確立を支援する目的で、二国間クレジット制度（JCM）において協力する声明を発表しました。気候変動市場とカーボンプライシングにより、公共・民間両セクターから動員される資金の増加、パリ協定下で「各国の自国が決定する貢献（NDC）」の実施における財政負担の軽減、および気候変動に対する世界的な関心を高めることが期待されます。

ブリーフ：<http://wrlid.bg/GBW930pr0x>（英語）

■コンゴ：エボラ出血熱対策に向けた世界銀行とWHOの声明

世界銀行は8月23日、コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱に対する最前線の救命活動のために、5,000万ドルを世界保健機関（WHO）に支援することを発表しました。WHOは、この資金により2019年9月末までのコンゴにおける緊急医療対応の資金不足を補うとし、年末までの対応維持のために、他のパートナーからの更なる資金提供を呼び掛けています。

プレスリリース：<http://wrlid.bg/yMBK30pr0E>（英語）

■ザンビア：人的資本への投資を支援

ザンビアにおける女子の中等教育（8～12年生）への就学率は、現在約40%です。また同国では、貧困層と非貧困層、農村部と都市部の間で、保健や教育サービスへのアクセスが著しく不平等になっています。世界銀行は、ザンビア政府の人的資本アジェンダを支援し、女性の生計支援へのアクセスや極めて貧しい世帯の女子の中等教育への就学率増加、および同国内の医療サービス改善に貢献しています。

成果：<http://wrlid.bg/2v9i30psqpP>（英語）

■携帯電話とトイレの普及傾向

2000年の携帯電話の普及率は、世界人口の12%でしたが、2015年には97%近くに上りました。この数字は、同2015年の基本的な衛生サービスの世界全体における利用率、70%を大きく上回ります。衛生サービスへのアクセスは、下痢性疾患の削減に不可欠であり、死亡や疾病に繋がるその他の健康への悪影響から数百万人の子どもたちを守ることを可能にします。

ブログ：<http://wrlid.bg/iVxq30psqpS>（英語）

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>